



令和5年12月8日
小池特別支援学校
保健室

今年も残りわずかとなりました。お子様にとって、今年はどうな1年だったでしょうか？お子様と話されてみてください。冬休みはクリスマスにお正月とイベントが多く楽しい季節ですが、生活習慣が乱れやすい時期です。また、インフルエンザや感染性胃腸炎、咽頭結膜熱（アデノウイルス）などの感染症が流行する時期です。早寝・早起き・手洗いをして、元気に冬休みを過ごしてください。

感染性胃腸炎になってしまった時の対応

吐き気や嘔吐、下痢などの体調不良が起きた場合、それはノロウイルスやロタウイルスが原因かもしれません。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院受診し、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便は以下のように対応しましょう。片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

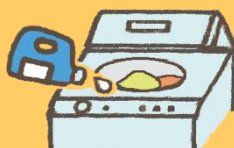


嘔吐物などが衣服についた時の対応

85℃以上の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



【お願い】

〇市内ではインフルエンザや咽頭結膜熱（アデノウイルス）が流行してきています。発熱や全身症状等、学校での活動を続けることが難しいと判断した場合は、お迎えをお願いすることがあります。日中の連絡先をお知らせください。

〇お迎えの場所：駐車場側の保健室外出入り口からお迎えをお願いいたします。

